

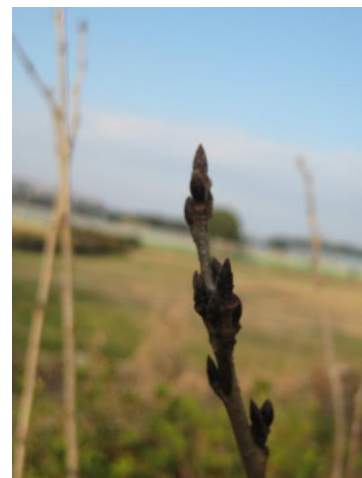
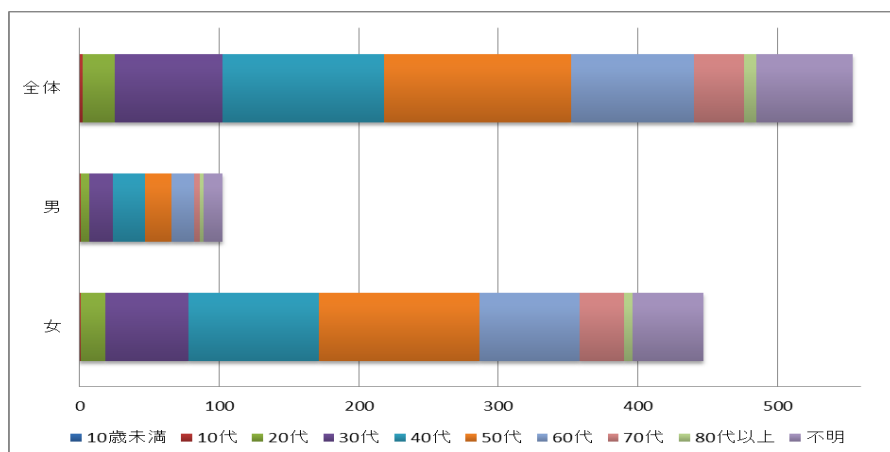
第12回 こころの健康電話相談 一ご報告一

平成23年1月30日（日）に日本臨床心理士会と38都道府県の臨床心理士会の共催で第12回「こころの健康電話相談」を行いました。

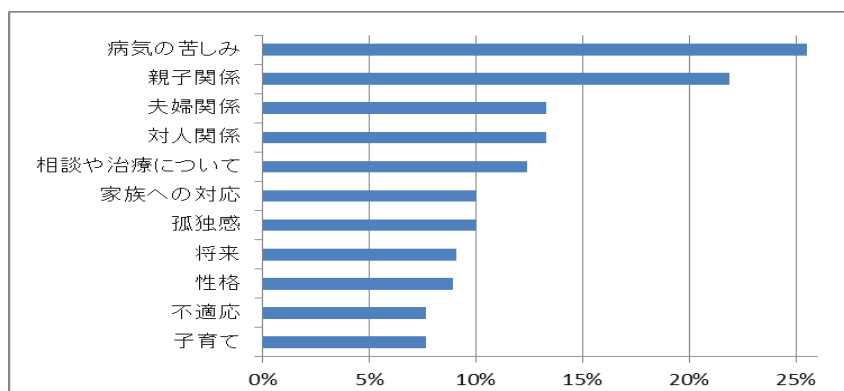
当日は、総数576件のご相談をお受け致しました。

ご相談者の約20%は男性、約80%が女性でした。

ご相談者は50代の方が一番多く、25%でした。また、70代以上の方からのご相談も8%（約50件）お受け致しました。



ご相談される内容では、心身の病気で苦しんでいる、という相談が一番多く（26%）、次いで、親子関係についての相談（22%）を多くお受けいたしました。



相談内容が多い11項目

全体では、次のような内容が多く寄せられました。

- ・ご自身やご家族の病気療養が長引き、様々な面での心配がある。
- ・病気や悩みで苦しんでいる家族にどう接すればよいのか。
- ・近隣の方や友人などどうまくいかず、とても悩んでいる。

前回同様、長年一人で悩み続けた末、初めて相談をしてみようとお電話をされた方も約3割いらっしゃいます。皆様の胸のうちのを伺い、お気持ちに寄り添いながら、問題を乗り越えるための方法を一緒に考えるという形で、私共臨床心理士がお力になれば幸いです。